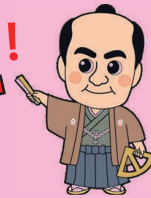


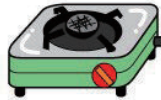
燃えないごみ

(資源ごみ以外の、燃えない素材のもの)

重要!!

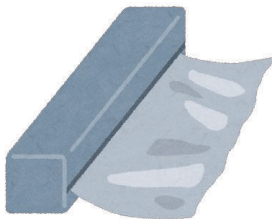


1 「燃えないごみ」で出せるもの



- ・金物類，ガラス，陶器類，電化製品など，燃やすことのできないごみ

3 丸めて2cm以上のアルミ箔



- ・丸めて2cm未満になるアルミ箔は「燃えるごみ」に出す



- ・アルミ皿やアルミガードは「燃えないごみ」に出す

出せるものと出し方のポイント

出すときのルール



- ・しっかりと分別して，資源になるものは「資源ごみ」に出しましょう



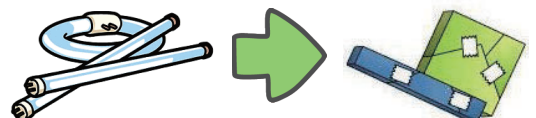
- ・1回に出せる数は4袋までです
4袋を超える場合は次回へ繰り越す

豆 知識



包丁のような鋭利なものや，割れてしまったガラス，陶器類をそのまま袋に入れてしまうと持ち運びの際にとっても危ないんだ。

鋭利なものや，割れるおそれがあるようなものは，新聞などの紙や，布のようなもので包んで出すことで，安全にごみの運搬や収集が行えるようになるんだね。



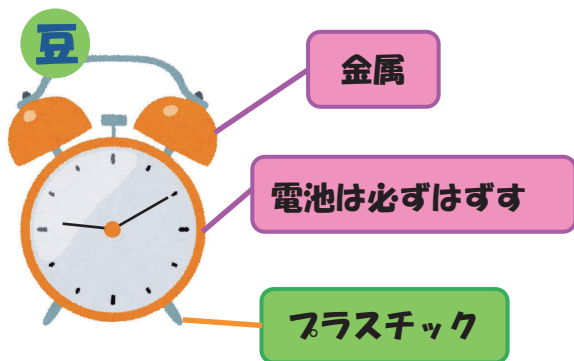
2 資源ごみに該当しない「燃えない素材」のもの



【例】

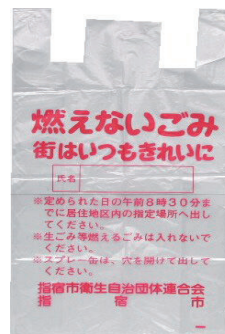
- ・サビついた空き缶類
- ・ガラス、陶器など
- ・食べ物、飲み物、化粧品以外が入っていた空き缶や空きびん類
- ・金属製のキャップ類

4 「燃える素材」と「燃えない素材」が混在しているものは「燃えないごみ」



【例】

- ・扇風機
- ・ドライヤー
- ・掃除機
- ・家庭ゲーム機
- ・コンポ、スピーカー
- ・電気ポット
- ・炊飯器



注 意

電池の外せない電化製品

充電式の電化製品に内蔵されているリチウムイオン電池などの充電式電池（バッテリー）は、ごみを運搬するときや、ごみを処理するときに圧迫され、発火や爆発を起こすおそれがあり、非常に危険です。電池の外せない30cm以下の電化製品はできるだけ資源ごみ常設収集所内にある小型家電回収BOXに出してください。

※大きさが30cm以上の電化製品は「燃えないごみ」として出してください。

※小型家電回収BOXでは、充電式電池が内蔵された電化製品以外にも、30cm以下の小型家電を回収しています。（詳しくは、P23参照）



豆 知識



「燃えないごみ」が焼却炉に入ってしまうと、焼却灰と一緒に埋め立てられてしまうおそれがあるんだ。

燃えるごみは燃えると灰になって、約10分の1の体積になるんだけど、燃えないごみは燃えずに、体積が減らないから埋め立て施設がすぐにいっぱいになっちゃうね。

